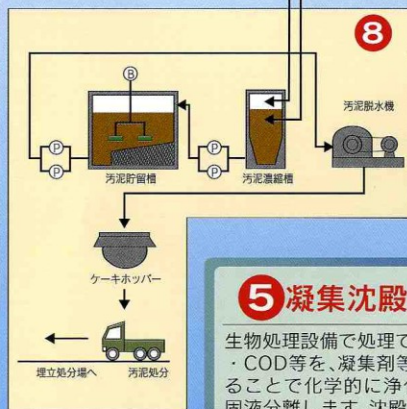
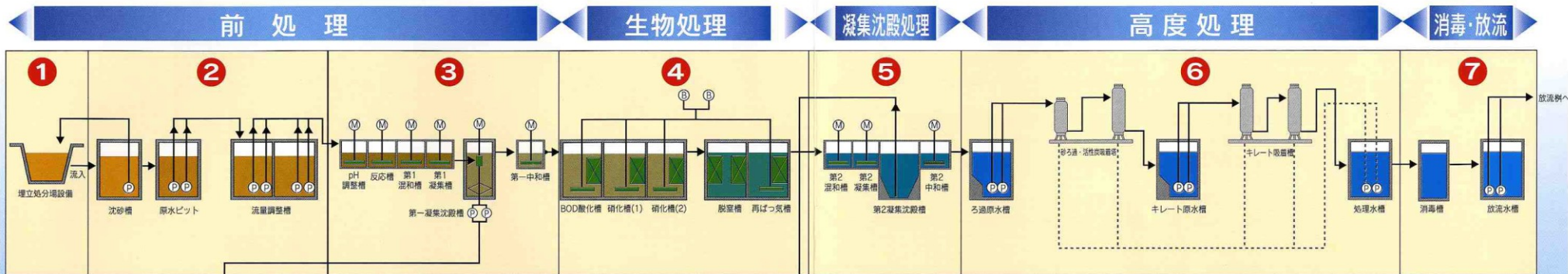


# 浸出水処理施設の<水処理工程>の流れ

## 先端技術による安全な水づくり



### 1 埋立処分場設備

埋立処分場は、生活環境を壊さない方法で廃棄物を貯め、自然の力を利用して、無害化する施設です。この処分場には腐食性や耐久性に優れた二重の遮水シートを設けており、汚水の流出がないように生活環境を守っています。

### 2 流入調整設備

降雨時に埋立地からでる水「浸出水」は、沈砂槽で土砂類を除去した後、流量調整槽に一旦貯留し、水質の均一化を図ります。流量調整槽の浸出水は、汚水計量槽にて計量後、カルシウム除去設備へ移送します。

### 3 カルシウム除去設備

浸出水に含まれるカルシウムは、配管や機器の障害となるため、炭酸ソーダ・凝集剤等の薬品を注入し、沈殿させて固液分離します。沈殿した汚泥は、汚泥処理設備へ移送します。

### 4 生物処理設備

接触ばつ気槽にて浸出水を浄化します。接触材表面に付着生息した微生物の動きにより、浸出水中のBOD・COD等の有機物を無機物に分解します。

### 5 凝集沈殿処理設備

生物処理設備で処理できなかったBOD・COD等を、凝集剤等の薬品を注入することで化学的に浄化し、沈殿させて固液分離します。沈殿した汚泥は、汚泥処理設備へ移送します。

### 6 高度処理設備

微細な浮遊物をろ過塔で、BOD・COD及び色度成分を活性炭吸着塔で、さらに一般重金属と水銀をキレート吸着塔にて取り除きます。

### 7 消毒・放流処理設備

高度処理設備で処理された処理水は、消毒槽で塩素消毒され、処理水中の雑菌を消毒した後、放流します。

### 8 汚泥処理設備

カルシウム除去・生物処理・凝集沈殿処理設備より発生した汚泥は、汚泥濃縮槽で重力濃縮後、汚泥貯留槽に一旦貯留します。その後、汚泥脱水機で固液分離した汚泥は、ケーキホッパーにて貯留後、埋立地へ埋立処分します。

### 9 電気・計装設備

動力制御盤・監視盤により、機器・計装の作動状況、故障等の監視を行います。また、停電や機器の故障時に備えて非常通報装置を設置しています。



浸出水処理棟



薬品注入設備



浸出水処理施設監視盤



全景